

令和2年度 公益社団法人坂東市シルバー人材センター事業報告

令和2年度は、国において進められている「働き方改革」により、今後の社会においては、高齢者の活躍推進が大きく求められおり、この中で「シルバー人材センター事業」は、高齢者の就労促進に向けた事業として、大きな役割を担ってきております。

このような中、茨城県及び坂東市等の各関係機関のご協力により、受託事業及び派遣事業の拡大を図って参りました。

事業状況について、シルバー人材センターの普及啓発と会員の増加を目標に取り組みましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響があり、特に「緊急事態宣言」が発令された年度当初は、公共機関を中心とした受注が一時停止され、大幅な受注減となってしまいました。下半期になり仕事量も回復してきたものの、コロナ禍の影響は大きく受注金額では、前年比で約18,000千円の減(▲8.4%)となりました。また、会員拡大については、雇用情勢やコロナ禍の影響で全国的に厳しい状況の中ではありましたが、当センターは若干名ではありましたが増加することができました。

全体的には、前年度の発注額を下回ったものの成果については、公共機関・市内各事業所・市民等において、当該シルバー人材センターへのご理解と信頼、実績について一定の評価をみることができました。

今後も、コロナ禍の影響は続くもの懸念されていますが、感染対策などに十分留意し、シルバー人材センターの理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、シルバー会員の方々が積極的に参加できるセンターを目指して参ります。

事業報告

1. 会員の状況

項目	男性	女性	合計
令和1年度末会員数	308	177	485名
令和2年度内入会者	28	18	46名
令和2年度内退会者	25	16	41名
令和2年度末会員数	311	179	490名

会員数について5名増加し、年度末会員数490名となっています。

尚、入会説明会には82名が参加し、内46名の方に入会いただきました。

2. 事業実績（請負及び派遣事業合計）

項目	令和1年度実績	令和2年度実績	前年比
受注件数(件)	2,573	2,446	△127
受注金額(円)	218,089,755	199,847,532	△18,242,223
就業延人員	44,100	39,302	△4,798
就業実人員	356	348	△8
就業率	73.4%	71.0%	△2.4%

3. センター運営関係

令和2年度についても、公益法人運営およびシルバー人材センター事業実施について、適正な運営に努めて参りました。

令和2年度の状況は、感染症対策による各種会議や講習会、懇談会など計画されておりました事業がほとんど中止となる事となりました。今後は、県連合会と連携し、オンラインでの会議等の準備も進めており、コロナ禍におけるセンター運営や、会員の就業対策について検討して参ります。

○各種研修会等への参加

【県連合会等】

- ・11月 派遣元責任者講習会（水戸市）
- ・11月 派遣システム講習会（県シ連）

【県西ブロック】

- ・11月、県西ブロック総会（下妻市）
- ・11月 県西ブロック役職員研修会（下妻市）※会員の健康増進について

4. 安全就業の推進

安全委員会を組織し、シルバー会員の安全意識の向上と、就業時の事故防止を提示して、活動を行う予定でありました。しかしながら、令和2年度はコロナ禍のため、講習会等の事業がすべて中止となったため、会報等による安全対策の周知や感染症対策の啓発を行って参りました。

今後もシルバー会員の健康管理も含めた、就業時の事故ゼロを目指すとともに、交通安全対策についても継続して努めて参ります。

【令和2年度の主な活動】

- ・10月 令和2年度安全委員会開催
- ・11月 県シ連安全委員会パトロール実施
(植木剪定の現場パトロールと当センター安全委員との懇談会)

【令和2年度の事故発生状況】

- ・傷害事故 2件
- ・賠償事故 0件

5. その他

毎年開催しているボランティア活動についても、各種イベントが中止となったため、実施できませんでした。今後はコロナ禍の影響も鑑み、実施できる活動を検討して参ります。